

平成30年9月11日 第6回林務部改革推進委員会【資料1 参考資料】

大北森林組合の平成29年度決算状況及び 平成30年度損益計画について

長野県林務部

大北森林組合の平成29年度決算について

- 大北森林組合の事業経営計画に対する平成29年度実績
 - ・事業経営計画では、平成29年度の赤字(当期損失金)を約27万円と見込んでいたところ、実績では、約2,740万円の赤字となった。(県・市町村には計画どおり100万円の補助金を返還)
- 平成29年度決算の状況
 - ・平成29年度は、集中改革期間初年度であり、コンプライアンス体制を構築した後に森林整備事業に着手することとしたため、年度当初からの事業実施ができなかったことや、職員の退職が重なったこと等により、森林整備事業を中心に安定した収益の確保が図れず、事業総利益は、事業経営計画より約5,300万円の利益減となった。
 - ・平成28年度の約6,200万円の赤字に対し、29年度は、約2,740万円の赤字となり、赤字幅は、半分以下にすることができた。

当期損益計算書の概要

(単位:千円)

区 分	事業経営計画 A	決 算 額 B			B-A
		収 益	費 用	損 益	
1 事業総利益	78,680	123,002	97,288	25,714	△52,966
2 事業管理費	△76,390		53,881	△53,881	22,509
事業利益(損失)	2,290			△28,167	△30,457
3 事業外損益	△2,250	1,307	2,536	△1,229	1,021
経常利益(損失)	40			△29,396	△29,436
4 特別損益	0	13,184	11,005	2,179	2,179
税引前当期純利益(損失)	40			△27,217	△27,257
法人税、住民税、事業税	△310		183	△183	127
当期剰余金(損失金)	△270			△27,400	△27,130

大北森林組合の平成29年度事業実施状況

- 森林整備は、請負事業が計画通りに受注できなかったことや、受託事業についても、森林所有者から同意取得を計画的に進めることができなかったことなどから実行が遅れた。
- 森林整備の実施に向け地元説明、森林経営計画の作成等を進め計画的な森林整備事の推進を図っている。

事業区分		年間計画	実施状況	実施率(%)	備考	
1 指導	地区懇談会等	5 回	11 回			
2 販売	素材の販売	4,890 m ³	1,125 m ³	23		
	きのこ原木販売	20 m ³	24 m ³	120		
	薪販売	2,800 束	2,051 束	73		
	支障木整理の実施	85 件	97 件	114		
3 加工	製材加工	195 m ³	66 m ³	34		
	木材チップ販売	310 m ³	397 m ³	128		
4 森林 整備	森林 整備	受託	268 ha	71 ha	26	
		請負	328 ha	75 ha	23	
	利用	土木・造園	93 件	51 件	55	
		松くい虫被害木処理	1,400 m ³	932 m ³	67	
購買	苗木、種駒等の販売	20,400 千円	20,100 千円	99		
金融	改善資金の貸付事務	2 件	1 件	50		

大北森林組合の平成30年度損益計画について

- 集中改革期間(H29～H32)での黒字化を目指すためにも、重要な年度ととらえ、組合員からの受託による森林整備とともに、請負事業を積極的に受注し、確実に適正な事業執行を行うこととしている。
- 補助金返還は補助金等返還計画どおり100万円を予定している。
- 職員の退職により体制が整っていないことから、森林整備等の事業は赤字の見込みであるが、特別利益として、元組合長等からの損害賠償金の収入を見込み、最終決算額は黒字となる見込み。

平成30年度 損益計画の概要

(単位：千円)

区 分	損益計画			備 考
	収 益	費 用	損 益	
1 事業総利益	157,756	109,936	47,820	
2 事業管理費		56,108	△56,108	
事業損失			△8,288	
3 事業外損益	501	2,560	△2,059	
経常損失			△10,347	
4 特別損益	15,000	1,000	14,000	
税引前当期利益			3,653	
法人税、住民税、事業税		183	△183	
当期剰余金			3,470	